



Answer Key

解答・解説

Class _____ No. _____ Name _____

Reading Check

1. A 2. C 3. B 4. D 5. A 6. A 7. B 8. D

True or False: 1. T 2. F 3. T 4. F 5. T 6. F

Match

= candle = doughnut = potato = coin = olive = window = fire = present

Unscramble

1. CANDLE 2. LIGHT 3. TEMPLE 4. MIRACLE 5. WINTER 6. DREIDEL

Fill in the blanks

(1) night (2) dark (3) shamash (4) candle (5) window (6) fried (7) oil (8) dreidel (9) coins (10) nights

Sentence order

1. Hanukkah is called the Festival of Lights.
2. We light one more candle every night.
3. The shamash lights the other candles.
4. My father makes potato pancakes in oil.
5. Children spin a dreidel after dinner.

Secret Code

A GREAT MIRACLE (大きな奇跡 (ドレイドルの4文字が表す言葉の一部))

Maze — Secret word

LIGHT

解説 (Reading Check)

1. A 第1～3段落で、神殿を取り戻した話とろうそくをともし習慣が説明されています。第5段落で、クリスマスとは別の祭りだとはっきり書かれているので、4は間違いです。
2. C 第1段落に They fought for about three years とあります。8日間は灯りが燃えた日数、2100年は出来事から今までの年数です。
3. B 第2段落に only one small jar、It was enough for one day とあります。8日間燃えたのが奇跡で、8日分あったわけではありません。
4. D 第3段落に、毎晩前の晩より1本多くともしとあります。1日目1本、2日目2本なので、3日目は3本です。
5. A 直後に It gives its fire to the other candles とあり、ほかのろうそくのために働く役だとわかります。
6. A 第4段落に Children spin a top called a dreidel とあります。燭台は窓辺に置き (隠さない)、枝は9本、イスラエルではドーナツが一番人気です。
7. B 第3段落に so people outside can see the light とあります。外の人にも光を見せること、つまり光 (奇跡) を分かち合うことが目的だと推測できます。
8. D レイチェルが Tonight is the fourth night と言っています。ケンタが数えたろうそくも4本で、上の1本はシャマシュです。



和訳（問題文）

- T/F 1. ハヌカは8晩続く。
- T/F 2. ハヌカの燭台は7本枝だ。（正しくは9本枝）
- T/F 3. シアマシュはほかのろうそくに火をつけるのに使う。
- T/F 4. ハヌカは王の誕生日を祝う。（正しくは神殿の奉献）
- T/F 5. ハヌカにはよく揚げ物を食べる。
- T/F 6. 1日目の晩に8本すべてをとます。（正しくは1本）
- Unscramble 1. CANDLE=ろうそく
- Unscramble 2. LIGHT=光
- Unscramble 3. TEMPLE=神殿
- Unscramble 4. MIRACLE=奇跡
- Unscramble 5. WINTER=冬
- Unscramble 6. DREIDEL=ハヌカのコマ
- Order 1. ハヌカは光の祭りと呼ばれます。
- Order 2. 毎晩ろうそくを1本ずつ増やします。
- Order 3. シアマシュがほかのろうそくに火をつけます。
- Order 4. 父が油でジャガイモのパンケーキを作ります。
- Order 5. 子どもたちは夕食のあとにドレイドルを回します。
- ... has lit a candle=ろうそくに火をつけたことがある
- ... has played with a spinning top=コマで遊んだことがある
- ... likes potato pancakes=ジャガイモのパンケーキが好き
- ... likes jelly doughnuts=ジャム入りドーナツが好き
- ... knows the meaning of the word miracle=miracle という単語の意味を知っている
- ... can count to eight in another language=英語以外の外国語で8まで数えられる
- ... has received money as a present=プレゼントにお金をもらったことがある
- ... knows a holiday about light=光に関係する行事を知っている
- If I could add one light to my town every night, I would put it _____ because _____.=毎晩、町に灯りを1つ足せるなら、_____に置きたい。なぜなら_____だから。
- My favorite winter food is _____. I like it because _____.=私の好きな冬の食べ物は_____です。好きな理由は_____です。
- Hanukkah and _____ are both holidays about light. One difference is _____.=ハヌカと_____は、どちらも光の行事です。ちがいの一つは_____です。

全訳（Reading）

1 2100年以上前、ある王がエルサレムの神殿を奪いました。王は中にギリシアの神の祭壇を置き、ユダヤの人々に信仰をやめるよう命じました。マカバイ家と呼ばれる一家の小さな軍が、これを拒みました。彼らは約3年戦い、ついに神殿を取り戻しました。

2 マカバイ家は神殿を清め、もう一度神にささげました。ヘブライ語でこれをハヌカと言い、「奉献」という意味です。油についての有名な話もあります。神殿の灯りには清いオリーブ油が必要でしたが、見つかったのは小さな壺1つだけでした。1日分しかなかったのに、灯りは8日間燃え続けました。

3 だから今、ハヌカは8晩続きます。家族は9本の枝がある特別な燭台を使います。毎晩、前の晩より1本多いうろうそくをとします。9本目のろうそくはシアマシュと呼ばれ、お手伝い役です。ほかのろうそくに火を分けるのです。多くの人は燭台を窓辺に置き、外の人にも光が見えるようにします。

4 ハヌカは遊びと食べ物の時間でもあります。子どもたちはドレイドルというコマを回し、チョコレートのコインをかけて遊びます。家族はラトケというジャガイモのパンケーキのような、油で揚げた料理を食べます。イスラエルではジャム入りドーナツが一番人気で、何百万個も食べられます。

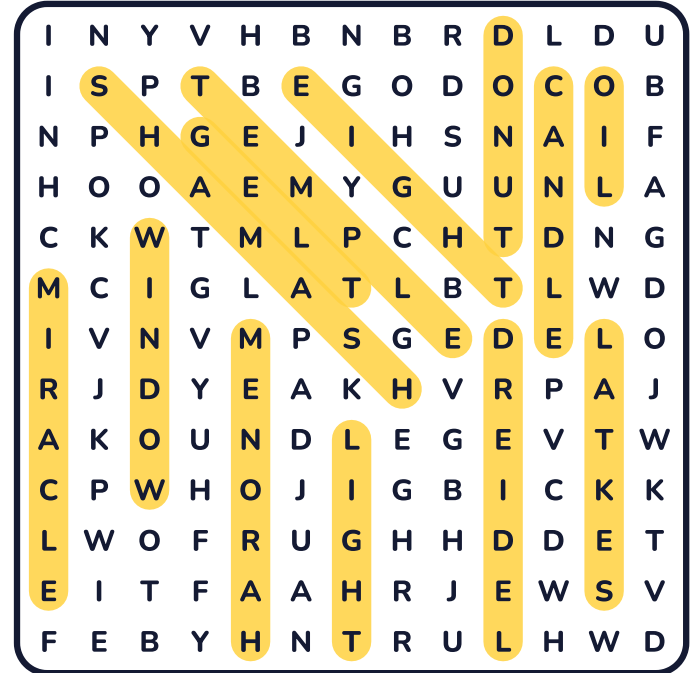
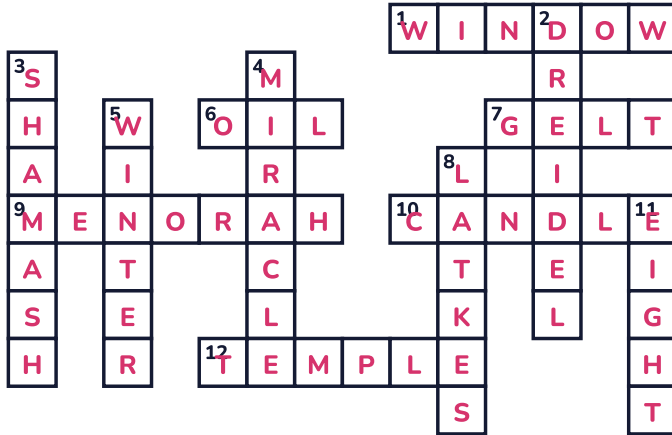
5 ハヌカを「ユダヤ教のクリスマス」と呼ぶ人もいますが、それは正しくありません。ハヌカには独自の物語があり、クリスマスよりずっと前に始まりました。そのメッセージはシンプルで力強いものです。冬のいちばん暗い数週間に、小さな光は毎晩少しずつ明るくなっていくのです。



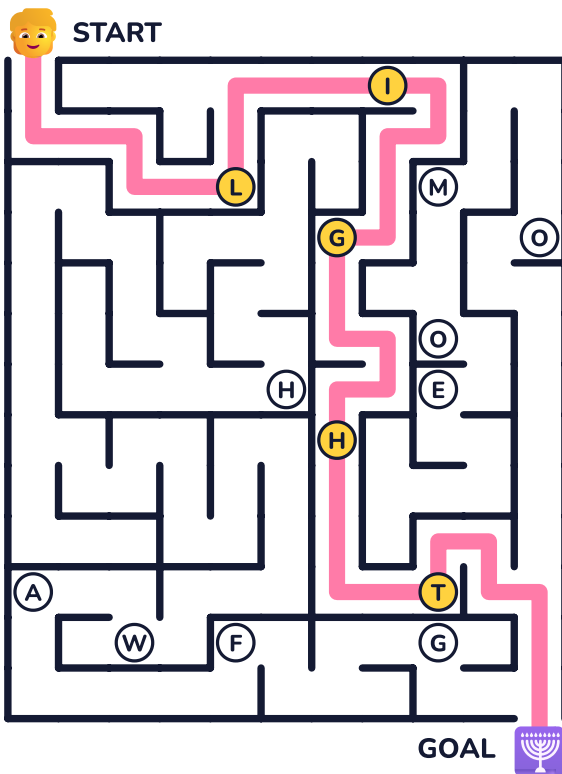
解答 (パズル)

Class _____ **No.** _____ **Name** _____

Word Search



Maze





Answer Key (Advanced)

解答（発展セット）

Class _____ No. _____ Name _____

発展セット C1：Comprehension

1. D 第1段落の a fairly minor festival と one of the best-known Jewish holidays、Historians link this change to its timing が主旨で、第2・3段落はその変化と評価を説明しています。1は fairly minor festival と逆です。2は誤りで、ハヌカは昔からあり、19世紀のアメリカで変わったのは祝い方です。3の「同じ物語」とは書かれていません。
2. A 第1段落 It is not commanded in the Torah, work is permitted, and for centuries it was mostly celebrated quietly at home が、比較的小さな祭りである理由として挙げられています。2は時期の説明、3と4はむしろ北米で大きくなったことを示す事実です。
3. C 第2段落 in 1979 a U.S. president attended one near the White House が根拠です。1の公共の点灯が始まったのは1974年、2は19世紀の出来事です。4の毎晩のプレゼントは Today, some families の話で、1979年とは書かれていません。
4. B 第2段落で、クリスマスが家族と買い物の季節になるにつれて、贈り物の習慣やハヌカの飾りの販売が広まったと書かれています。ここから、クリスマスに似てきたと感じる人がいると推測できます。1の期間、3の12月25日は本文にありません。4は第3段落の「窓辺にろうそくをとす」と矛盾します。
5. C permit は「許す」。work is permitted は「仕事をしてもよい」という意味で、not commanded（命じられていない）と並べて、ハヌカが比較的小さな祭りであることを示しています。required（義務づけられた）では反対の意味になり、forgotten と paid では文の意味が通りません。
6. A 直前の文で、ハヌカは強い文化の圧力の中で自分たちのアイデンティティを守った少数派の物語だと述べ、クリスマスの季節に窓辺にろうそくをとすことがまさにその意味を持つ、と結んでいます。2の飾りのすすめ、3の「クリスマスより人気」、4のろうそくの作り方は本文にありません。

発展セット C2：Vocabulary

1-g (minor=小さな、重要度の低い) 2-h (permit=許可する、許す) 3-a (link=結びつける、関連づける) 4-b (present=(~として) 示す、打ち出す) 5-c (attend=出席する、参加する) 6-d (minority=少数派、少数集団) 7-e (identity=アイデンティティ、自分らしさ) 8-f (pressure=圧力、プレッシャー)

Paraphrase (例)

- Historians think this change happened because Hanukkah usually comes in December, near Christmas.
- Some people are not happy that Hanukkah has become bigger.
- The story shows how a small group of people stayed true to who they were, even when a strong culture pushed them to change.

Summary (例)

Hanukkah is a fairly minor Jewish festival, but it became well known in North America because it falls near Christmas. Gift-giving, decorations, and public menorah lightings helped it grow. Some people think it has become a copy of Christmas, while others say its story of a minority keeping its identity still matters.

Advanced Reading 全訳

1 ユダヤ教の伝統では、ハヌカは比較的小さな祭りです。トラーで命じられた祭りではなく、仕事もしてよく、何世紀もの間、主に家の中で静かに祝われてきました。それなのに今の北米では、最もよく知られたユダヤ教の祭りの一つです。歴史家は、この変化を時期と結びつけています。ハヌカはたいてい12月、クリスマスの近くに来るのです。

2 19世紀、アメリカでクリスマスが家族と買い物の大きな季節になるにつれ、ユダヤ教の指導者たちはハヌカを子どものための祭りとして打ち出し始めました。贈り物の習慣が広がり、店はハヌカの飾りを売り始めました。今では、8晩それぞれに小さな贈り物をする家庭まであります。その後1974年から、公共の場での燭台の点灯が祭りを街の広場へ広げ、1979年にはアメリカ大統領がホワイトハウス近くでの点灯式に参加しました。

3 この広がりを誰もが歓迎しているわけではありません。ハヌカがクリスマスのまねにされてしまったと言う人もいれば、そのメッセージは現代の暮らしによく合うと言う人もいます。なにしろこれは、強大な文化の圧力の中で、自分たちらしさを守り抜いた小さな少数派の物語なのです。多くのユダヤ人家庭にとって、クリスマスの季節に窓辺へ灯りをとすことは、まさにその意味をもっているのです。